

5G材料製造へ新工場

オキサイド

市場拡大見込み新設、稼働



「光アイソレータ用単結晶」の研究開発や製造を担う第6工場
—北本市武川町牧原

単結晶製造などを手掛けるオキサイド(北本市武川町牧原、吉川保典社長)は、北本市武川町牧原のスーパー「やまと」武川店の跡地で、第5世代(5G)移動通信システムなどの光通信に活用される「光アイソレータ用単結晶」の研究開発や製造を担う第6工場を整備し、稼働を始めた。市場の拡大が見込まれることから整備を決めた。工場新設に伴い、同社全体で新たに50人程度を雇用する。

〈土屋真佑子〉

同社によると、光アイソレータ用単結晶は5Gやデータセンターなど、光通信の通信機能を高める役割をもつ部品「光アイソレータ」に使用される材料。今後、従来の第4世代(4G)から5Gサイバースに移り変わることで需要の拡大が見込まれている。

光アイソレータ用単結晶研究開発は、同社の第1工場である2018年から開始。「他社製品と比べて環境に配慮した方法で製造している」(担当者)といい、現在は光アイソレータを製造する企業にサンプルを出荷して試験などを行

っている。新工場は研究開発と製造機能を集約することで「利便性の向上や材料の混入などの懸念がなくなる」(同)との利点があるという。

省エネ素材工場も

SiC単結晶研究開発

12月

オキサイドは、パワー半導体の材料で省エネ効果が見込まれる「炭化ケイ素(SiC)単結晶」の大型化や量産化に向けた研究開発を行うため、本社隣接地に第5工場を新設する。12月の稼働を予定している。

同社と名古屋大などの共同で行っている研究開発が、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が公募した「グリーン

に閉店した食品スーパー「やまと」武川店の土地と店舗を取得して整備した。工場新設に伴い、製造や管理部門などに併用し、50人程度の雇用を予定している。

〈土屋真佑子〉



併当やスイーツ
自宅で見え気分
岡島で来月3日まで
甲府・岡島百貨店は23日、1階エントランスコートで、ホテルの特製弁当やスイーツなどを集めた「お花見グルメ

シャイン4割鮮度維持

半年保存実証実験で確認



甲州市とシャインマスカットの長期保存に関する実証実験に取り組む「アスカインテックス」(東京都千代田区、田中礼右社長)は、温度管理や抗菌剤の噴霧で約4割が半年近く鮮度を維持できたという結果をまとめた。同社は「旬の季節以外でもシャインマスカットを提供できる」としている。

実証実験は、昨年10月から同市小屋敷にある同社の展示販売施設「塩山テックニカルセンター」で実施。温度・湿度を一定に保つ恒温恒湿槽に、抗菌剤を噴霧したり鮮度保持フィルムで包んだりしたシャインマスカット約160房を

入れて経過を観察した。23日に田中社長らが市役所を訪れ、鈴木幹夫市長に結果を報告。約半年がたったが、約4割で玉張りなどの鮮度維持が確認できたことや、変色した一部分を除けば加工品として活用できる粒が多くあったことなどを説明した。

田中社長は「ここまで品質が維持できれば、パレンタインにシャインマスカットを贈ることもできるのではないかと」手紙を語り、鈴木市長は「加工品として商品化する」と話した。

都内ショールーム改装

内藤家具フロア2倍に

内藤家具インテリア工業(南アルプス市、内藤大二郎社長)はこのほど、システム収納や家具を紹介する「ARUNA-i(アルナイ)東京ショールーム」を東京都内にリニューアルした。

リニューアルオープンした。ショールームは、東京都新宿区のリビングデザインセンターAZONEの5階フロアから6階フロアに移転し、延べ床面積は以前と比べて約2



リニューアルオープンした「ARUNA-i 東京ショールーム」
—東京都内
扱いを始めた。
インターネット上で商品を閲覧できる特設サイトも新たに開設した。同社の担当者は「ショールームでは以前に比べ、生活をイメージしやすいような展示を心掛けています。ぜひ、気軽に足を運んでほしい」と話した。
水曜は定休(祝日除く)。営業は午前10時半〜午後6時半。
〈鈴木秀人〉

ホテルの料理を

テークアウトで

31日まで甲府・談露館



4種類のテークアウトランチを店頭販売しているホテル談露館
—甲府市丸の内1丁目

甲府・ホテル談露館は31日まで、正面玄関横の特設スペースでテークアウトランチの店頭販売を行っている。新型コロナウイルス禍で宴会需要が低迷する中、持ち帰りでもホテルの料理を楽しんでもらおうと企画した。

フランス三つ星レストランで修業した同ホテルの料理長が手掛ける、味と彩りにこだわった料理を展開。「自家製サモーンマリネ サラダ仕立て」や「国産牛肉のローストビーフ丼」、「スパイスポークカレー」

「若鶏モモ肉のトマトクリーム煮込み」の4種類をそれぞれ千円で販売している。中沢大専務取締役は「この機会に多くの人にホテルの料理のおいしさを知ってほしい。コロナが落ち着いた際にまた足を運んでもらうきっかけにしたい」と話している。

展望台

母校

先日、峡南地域の高校の式、仲間や先生たちなど、再編整備に伴い、閉校する市川高、増穂商業高、峡南高が合同で最後の卒業式を行ったという報道を目にしました。市川高と聞いて、1991年春の選抜高校野球で2試合連続逆転サヨナラ勝ちをした「ミシクル市川」を思い出しました。当時、高校卒業直後の私は、目の前のことに地道にかつ真剣に向き合えば逆境に打ち勝つと、勇気を頂きました。

3校のホームページを見ると、思い出写真がたくさん掲載されています。3校旗、学び舎、卒業証書授与の学問の拠点(青洲文庫)があつたため、本をモチーフに、3清流(富士川、笛吹川、芦川)に囲まれた地形も踏まえ、3校が一つになり、新たな高校を創り出すイメージが表現されています。また、同校の校訓「進取、敬愛、共創」は、伝統